磐城春秋

第五十六號

發行所 磐城春秋社
平市田町六八
電話四八番
編輯兼發行印刷人
高木稲水
印刷所 平活版所
(毎週土曜發行)
【定價一部五十錢】

新圓階級の旋風
増加所得税の　正体を解剖する

徴收豫定額四十三億圓と云ふ増加所得税は正に經濟界の旋風である財産税がやつと一段落した所だけにその影響は大きいこの問題について加藤平税務署長に聴く

問　この税の正体を簡單にご説明願ひます

答　増加所得税は去る十二月二十八日公布され既に調査委員も決定されました平税務署管下は十四名です、來る十日から十五日間調査會を開き三十一日徴收することになつてゐます。これは昭和二十一年度に對する豫算課税です。即ち二十年度の決定額と二十一年度の所得との差額に對して課税するものです

問　それでは二十年度の決定額のない者はどうするのですか

答　例へば製塩業のやうに廿一年度から初めたものに對しては所得から三百圓を差引くことになつてゐます

問　基礎控除はないのですか

答　七千圓あります即ち増加所得から七千圓を引いた殘りに對して課税するわけです

問　税率はどうなつてゐますか

答　二万圓以下が三割で以上累進課税で百万圓以上が九割です

問　この目標は所謂新圓階級になるわけですね

答　まあそうかも知れません

問　實際問題として調査方法はどうするのですか。のれんにばかりかかつて所謂闇屋が影響がない等と云ふことだと財産税と同じで中小商工業者が大打撃を打けることにはなりませんか

答　これは不動産所得と事業所得にかかるもので基準調査により税額を決定します闇所得を如何にするかと云ふことに對して税務署でも徹底的に調査する積りですからそうゆう危惧は或る程度迄大丈夫と思ひます

問　街の人々の希望として眞面目に働いてゐるものよりも所謂闇屋から取るやうに取りよいものから取ると云ふのは目的に反すると云ふ聲が大きいです亦徹底調査のため各區毎に二三名の協力員を各層から委囑せよと云ふ聲もあります要は公平なる課税を希望してゐるわけですね

答　そのやうに努力します

日蓮黨—　佛教社會黨へ

久之濱町の新妻清一郎氏主宰の政治結社日蓮黨は發展的解消し佛敎社會黨として再出發することになつた。同黨は全佛敎信徒を打つて一丸とした强大な組織を結集するといふ

縣農地委員選擧に　大野元氏當選異議申立

去る廿五日施行された縣農地委員の選擧を廻つて大きな問題が提供された

これは日農推身協議會が吉野委員の推薦狀に名を連ねた六拾二名の中に上遠野村の鈴木壽光、瀬谷伊世雄、櫛田一男、生天目吉一の四氏の名前が無斷で記載されてあつたので前記四氏は氏名濫用であると訴訟手續を採ることになり亦濱三郡から出馬した大野元氏（小作代表）はこの理由で當選異議申立を行ふことになつたものである

この成り行は問題が大きいだけに各方面の注目を浴びてゐる

スポーツ聯盟總會

濱通スポーツ聯盟總會は十六日十時から公會堂日本間で開催する　なほ當日は役員改選を行ふ

磐城文化學園新發足

昨年四月磐城文協婦人部で設立酒井ツネ女史が代表になつて經營して來た平市田町の磐城文化學園は滿一週年を迎へて今度磐城文化協會が經營することになり高木稲水氏を代表とし和裁部も併設新發足することになつた

◇暫く休んでゐた展望台を復活します街の職場の聲をどん／＼御投稿下さい

◇眞面目に働く者の住みよい街を作るために私達は協力して惡く驅逐しませう

◇經濟の政治の闇取引のないやうに輿論の正しい批判のためにこの欄を解放します御利用下さい（係）

各區青年會對抗　野球大會

平市聯合青年會主催各區青年會對抗野球大會は來る四月三日、六日の兩日磐中、平商、平工の三球場で擧行される申込は三月卅日、主將會議は四月二日行はれる參加資格は青聯加盟各區青年會員とある

旅行クラブの　話の會

平旅行クラブでは卅一日市公會堂日本間で第一回話の會〃アメリカを中心とした外國事情〃を開く、講師は在米三十年の武田縣中央引揚聯盟委員である、同クラブでは一般の來聽を觀迎してゐるなほ五月十五日民衆劇場で藝術コンクールを開催する豫定である

平市 市會 縣會 國會 有權者名簿
三月廿五日完成配本予定
申込は端書にて
平市田町二六
磐城春秋社

文房具部
貸本部
書籍の委託販賣も致します
みどり商會
平市番匠町一(縣機關車裏)
連絡所 磐城春秋社
電話 四十八番

人物紹介（43）
人間味のある膽力の政治家　鈴木辰三郎氏

平市長公選問題をめぐつて一万五千の有權者の前に大うつしに浮び出てゐる人物に鈴木辰三郎氏と萩原義雄氏とがある。鈴木辰三郎氏は高久村の產夏井村の鈴木家に婿養子となり泥と汗に塗れながら營々として百姓仕事に沒頭してゐた。俊敏な彼は當時思へらく人間金を持たねば男にはなれぬと。かくて彼は鋭意この人生哲學を實踐した人間金を持つと大抵は惡聲を放たれる彼に對する過去の非難はこの蓄財の面から來てゐる。彼は村議郡議縣議而して代議士といふやうに型通りの地方政治家としての道を辿つてゐる。從つて彼の息のかかつてゐる家の子郎黨は案外な所にもひそんでゐる。彼は今では地方政界の大御所然たる存在である黨利黨略のためには地方民の利益を度外視して相爭つた過去の政黨屋といふものには懲り／＼してゐる。彼に對する非難の第二は彼の政黨人として生きて來た点にある大正四年高岡唯一郎氏代議士が大隈內閣の下に野黨として總選擧に戰ひ選擧違反事件が摘發された折彼は一身に背負つて累を他に及ぼさしめなかつた彼の智謀と膽力とはかくて黨人間に認識された。彼が市長となれば思ひ切つた事をやつてのけるだらうと期待をかける者と何をやらかすかわからぬと恐れをなすものとがあるのはたま／＼彼の才幹と人物の偉大さを証明するものである說をなすものは最近彼の過去の黨人として色彩は拂拭され最後の御奉公として老骨を地方民に捧げようといふ心境にはむしろ崇高なものがあると稱してゐる彼に對する第三の非難は七十といふ老齡である。英のグラッドストーンが首相となつたのは八十歲の時であり、大隈齊藤等の首相も七十余歲であつた。彼に會つて見ると巧みな話術で滔々として說き去り述べ來つてその元氣壯者をしのぐものがある思ひ切つた無遠慮な質問を浴びせて微笑を含んで受けてゆくあたり流石に人物はれてゐる。風貌態度から受ける印象は平の後藤新平といふ所である。ただ多少氣になるのは激動しつつある社會に對する時代感覺の程度である。万事にテキ／＼とした平市に彼のやうな大市長を迎へて思ひ切つた復興事業をさせて見るのも好いであらう

△明治十年の民會規則を見ると町村會の被選擧資格は不動産五十圓以上動産ならば百圓以上縣會は不動産二百五十圓以上動産五百圓以上となつてゐる。その代り供托金といふものはない。物質の裏づけがなくては人物が保証できぬといふ意味であらう。現在でも一面の眞理を含んでゐるちなみに當時の縣議の旅費は金一圓也である

△評判が好いとか惡いとかいふのは大抵金ばなれが好いか惡いかにあるらしい。金持候補者はほどんと全財産を投げだされば相手から好くはいはれぬ。それは相手が金だけを目的としてゐるからだ。淸貧な人物に對してはその目標が人物で金ではないから金の多い少ないは問題とならぬ

△感情だけで行動すると溺れやすい。同情が高じて戀愛となつた場合などは甚だ危險である。選擧に同情だけで投票すると適格者を落選させる危險がある。「誰を落すな！」といふ叫びは不勉强で落第しようとする生徒を救濟しようとするに等しい。公正妥當な人物を冷靜に選ばねばならんゆゑんである

社告

平市 市會 縣會 國會 有權者名簿

讃助員並申込者は三月五日現在で左の四十一名に達した（略敬稱）

蓮沼龍輔　鈴木傳明
新妻淸一郎　水竹伊之助
野崎喜八郎　木村淳
齋藤角治　大內近雄
三輪喜美　神谷兼次郎
桑原徹　國井一美
永山勇吉　駒木根忠敬
鈴木正男　野崎滿藏
柴田德二　齋藤晃
大井川幸隆　眞木桓
正木昌次郎　關內正一
井上貞次郎　永野孝夫
高木喬　星一
大嶺庫　小松茂
松井政吉　馬目武之助
吉田喜代治　色川光似
松本金一郎　松本德一
諸橋久太郎　萩原義雄
坂井濟之助　酒井保
岡田政次郎　平商工會議所
社會黨常磐支部

常磐交通株式會社常務取締役
磐城貨物株式會社平營業所長
縣立磐城中學校同窓會長
野崎喜八郎（ノザキキハチロウ）
自宅 平市櫻町二番地 電話三四〇番
本社 平市田町二番地 電話三四三番 四二三番

福島縣染色加工統制組合生産八
福島縣印半纏商工業協同組合理事長
馬目武之助（マノメタケノスケ）
平市五丁目一番地
電話五五八番

店頭雜記

敬史生、

1、貸本だんぎ

復員して來た長男が文房具類を仕入れて來た。昨年の十月のことだ。權現塚の客間の押入の中に積んで學校などに注文をとりに歩いたが思はしくもない。その中に番匠町に親戚の家があいた。場所は好くないが店構へにはなつてをるし、權現塚よりよからうといふので十一月のはじめに引越して來て貧弱な文房具類を並べて見た。家族とはなれて長男と自分だけが出張して宿直してゐる形だから生活は不自由きはまる。序だからかねて考へてゐた貸本をやつて見ようといふことになつて自分の持つてゐた本を並べたてて見た。國漢關係の固い本ばかりが多くて一般向のものはあまりない。それでも現代文學全集だの巖窟王だの佐々木邦全集などがぽつ〳〵出た。なるほど少しまとまつた高級な本は借りて見るより藏書にして買ひとる場合が多いから出ないわけだ。結局貸本といふのはよみすてにする程度の本を買ふのもばからしいから暇つぶしに借りて見るといふわけだ。本を借りる人達は通俗小說、滑稽物探偵物のたぐひが好きだ。主婦之友や婦人公論の古物などを集めて來たら案外喜んでかりてゆく。出る本はいそがしく出るし出ない本は塵にまみれていつも動かない。少したまつた貸本料で長男と醫專に行つてゐる次男が「黃昏の巴里」「アルタモーノフ一家」「神々は渇く」『宮澤賢治名作選』「にんじん」「小說以前」「心猿」「結婚の生態」といふやうな新刊物を買つて來た。「こんな高級な本でるもんか。講談物でも買つてくればよいのに」といつては見たが本は好きだから暇にまかせて自分もそれをよんで見た。勿論これらはほとんど出ない。近ごろはだん〳〵顏をおぼえるお得意樣も出て來た。本を借りばなしで結局保證金で買ふといふ人も時々はある。店ではつきり賣つてくれといふ人には賣りもするが自分の藏書だけに執着が强くて賣つた後で惜しくなる。近頃は店に賣りにくる人もある古本は手にふれるのが一寸不潔な氣もするがいろ〳〵と變つた本が手に入る喜びもあり、賣るよりも自分でよむ氣持が先に立つ。どん〳〵本が出て私設圖書館式になつて讀書指導までやつて見たいと思つたのだが場所の關係で現在では商賣としてはなり立ちさうもない文房具の方はルートができてどうやら商賣としてなりたつてゐる

2、借金だんぎ

金がなければ商賣はできぬ銀行では新圓は借してくれぬ。しかもとりひきは全部現金で封鎖は通用しない。昔のやうに電報か手紙だけでかんたんに物は送つてくれぬ。だから商賣には資金が相當に要る。買つておけば高くなることがわかつてゐても金がなければさうはいかぬ。金を持つてゐる人には矢張かなはぬ。自分はこれまで他人から金を借りた經驗がない。それ位消極的にできあがつてゐる人間なのだともいへるしまた幸にして借金をしないでもどうにかやつてゆける境遇にあつたわけでもある。しかしこのインフレではどうにもならぬ。それで金を借りることになつた。親戚であらうが友人であらうが金を借してくれといふのには餘程の勇氣がいる。實にいひにくい。しかしいはねば借りられぬ。貸して貰つた時は實にありがたいと思ふ。これが病氣や災難でいつかへせるとあてのつかぬ借金しなければならぬ場合はさぞかしつらからうと思ふ。あの金はあれを處分して支拂ふといふあてがあるから商賣の借金はそれほど苦にはならぬ。ただ問題は期日通りにできるかどうかである。物さへあれば賣れ、しかも必ず高くなるのだから大抵の素人でも損はしないがデフレで物が下りかけたら大變だらう。ベニスの商人のやうに借金のため心臟の肉を相手に渡さねば男がたたないといふやうな場合も出現しよう

追憶

青空の青さは
あの人の明るい笑顏を
よび起す
白雲にのつて
あの人の住む地へ
よんで行つたら——
青空の青さに
忘れてゐたあの人の言
葉がよみがへつた
そつとよんでみた
なつかしい音律
あゝ空の彼方で
ほゝえんでゐるやうな
あの人

中田千技

11日——17日
ユニヴアサル超大作
スポイラース
レイ・エンライト演出
マレーネ・デイトリッヒ
ジョン・ウエイン主演
平市 聚樂館

11日——17日 東寶映畫
聟入り豪華船
齋藤寅次郎演出
榎本健一 坊屋三郎
並木一路 川田義雄
岸井明 益田喜頓
河野糸子 濱田百合子
平 世界館 電話58番

書籍 高價に載きます
平市五丁目片寄書店

短歌
中村城子
行く雲の何時しか消えて限りなき
青空のあり工場の晝
ゆきすぐる若き乙女のたもとかぜ
見知らぬ土地の春まつりかな
別れゆく姿を追へば生々と友の瞳
にのぞみあふるゝ
失ひし夢をさがして漂然と小高き
丘に唯たちてあり
唯一つ奇蹟を願ひひたぶるにおも
ひ抱きてかへる夜の道

万年筆は專門店へ
＝修理敏速＝
岡萬年筆店
平市三丁目
電話三九九

生徒募集
1、本科
期間 一ケ年
資格 高女卒
定員 六拾名
2、專修科
期間 四ケ月
資格 學歷問ハズ
定員 六拾名
洋裁を主とし磐城文協の協力に依る家政、修養講座等を併設す
◎申込受附三月廿五日まで
◎入學日 四月十一日
◎入學申込は本學園の外本社でも受付けます
磐城文化學園
平市田町七二
電話三二八番

生徒募集
入學日 4月5日
申込受附 3月1日より
定員 一五〇名
1、速成科 期間四ケ月
婦人子供服裁斷法
部分縫並ニ實習
2、二ケ月講習（夜間部）
婦人子供服裁斷法
毎週 月、水、金
平ドレスメーカ女學院
（平市授產場內）

共同電氣株式會社特約店
電動機・農機具類
百澤機械店
百澤易重
平市四丁目（局前）
電話九七一番

レストラン
平會館
平市三丁目
電話六二四番

千代田生命 日產火災海上
三井生命 大正海上火災
日產生命 東京海上火災
釜屋商店
平市五丁目
電話九番九九番

醫藥用、化學用其他
硝子製品一切の製造
新星硝子工業株式會社
平市佃町
電話七一四番

星製藥株式會社
福島工場
平市五丁目二八
電話六六八
三五三番

株式會社ホシ藥舖
平市三丁目五
電話四二九番

大井川鑛業所
大井川幸隆
平市仲町
電話一九三番

店
集會ニ適ヒ
氣分ニ添フ
マルサ食堂
MARUSA DINNER HALL
平市2丁目 TEL 271

福島縣指定事業重點工場
平硝子製作所
平木工製作所
社長 佐藤幸太郎
專務取締役 足助重雄
本社 平市新田町二六
電七一・四五五・七七二
東京事務所 東京都芝區新橋二ノ三八（烏森ビル）
電（57）四八三二番
工場 電話 二九二・二七三
三八九・八三五・三五〇

桑原計理事務所
計理士
稅務代理士
桑原徹
平市揚土 電話八一五番

蓄電池 發電機
マグネット 船舶自動車
電機一般
久野電機工業所
平市二丁目九番地
電話平七二一番
振替東京一五一〇四番

生活に潤ひと歡びを
たつた一台のカメラで
カメラと材料
平の茂木
警察署道

夢は美しいが脆いものです
高い理性を求めて現實に信念を持つて强く生きませう
「少年の町」役場
鈴木傳明
平市公會堂前
電話六〇三番

阿康告知板
冬の病氣（シモヤケ、ヒビ）の豫防に
① 肝油球（ビタミンAD）
② 皮膚保護藥
③ 感冒、セキ藥
右衞生資材準備に御利用下さい
阿康藥局
平市田町銀座街
電話四十四番

小兒科內科
酒井醫院
平市南町
電五五番

內科小兒科
大森醫院
平市南町
電二五八

內科小兒科
鈴木醫院
平市銀治町
電話四五二番

內科小兒科
渡邊醫院
平市八幡小路
電話八一四

外科
上田醫院
平市南町
電一二九

神谷工業原料
株式會社
社長 神谷兼次郎
平市田町五六
電話六五六
六六五